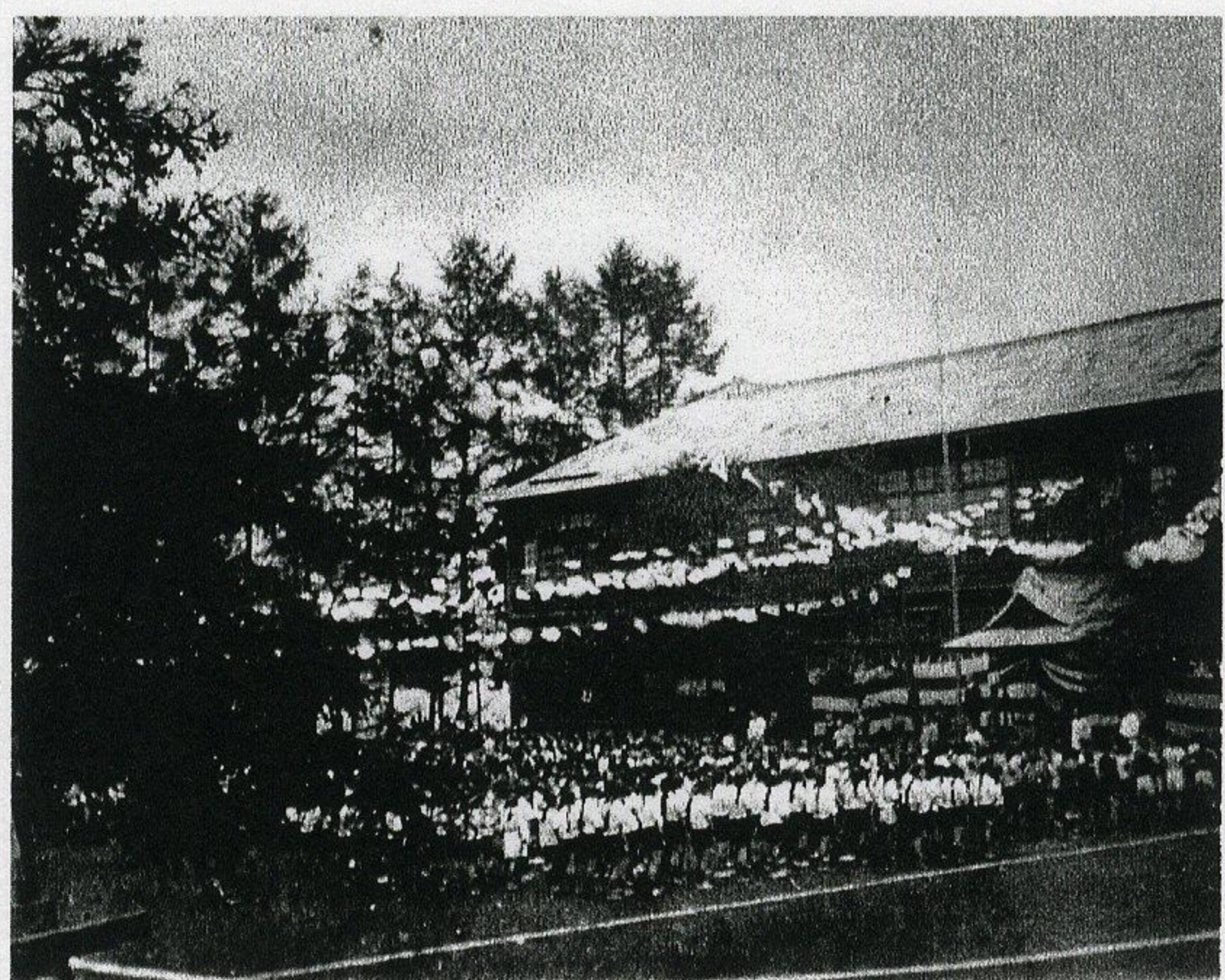


斎藤茂吉が「あかねさす日のまともなる……」の短歌を作った頃の学校の様子や、子どもたちの表情です。

茂吉は、このような情景をイメージしながらこの歌を詠んだのでしよう。

現在も、「日のまとも」にあたる小高い岡に建つ本校で子どもたちは学び、すくすくと成長しています。



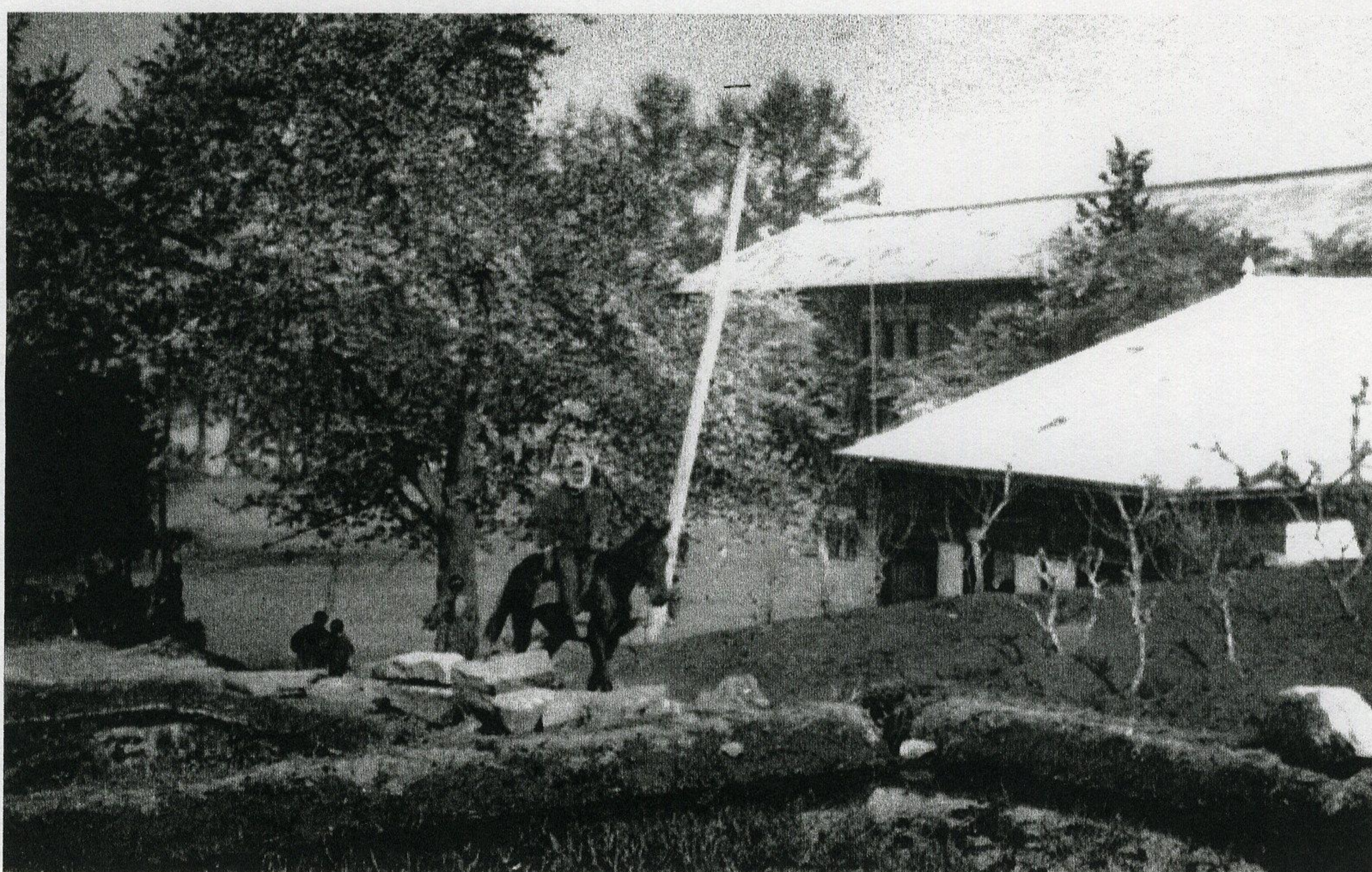
運動会と校舎(昭和8年)

伊東悟氏提供



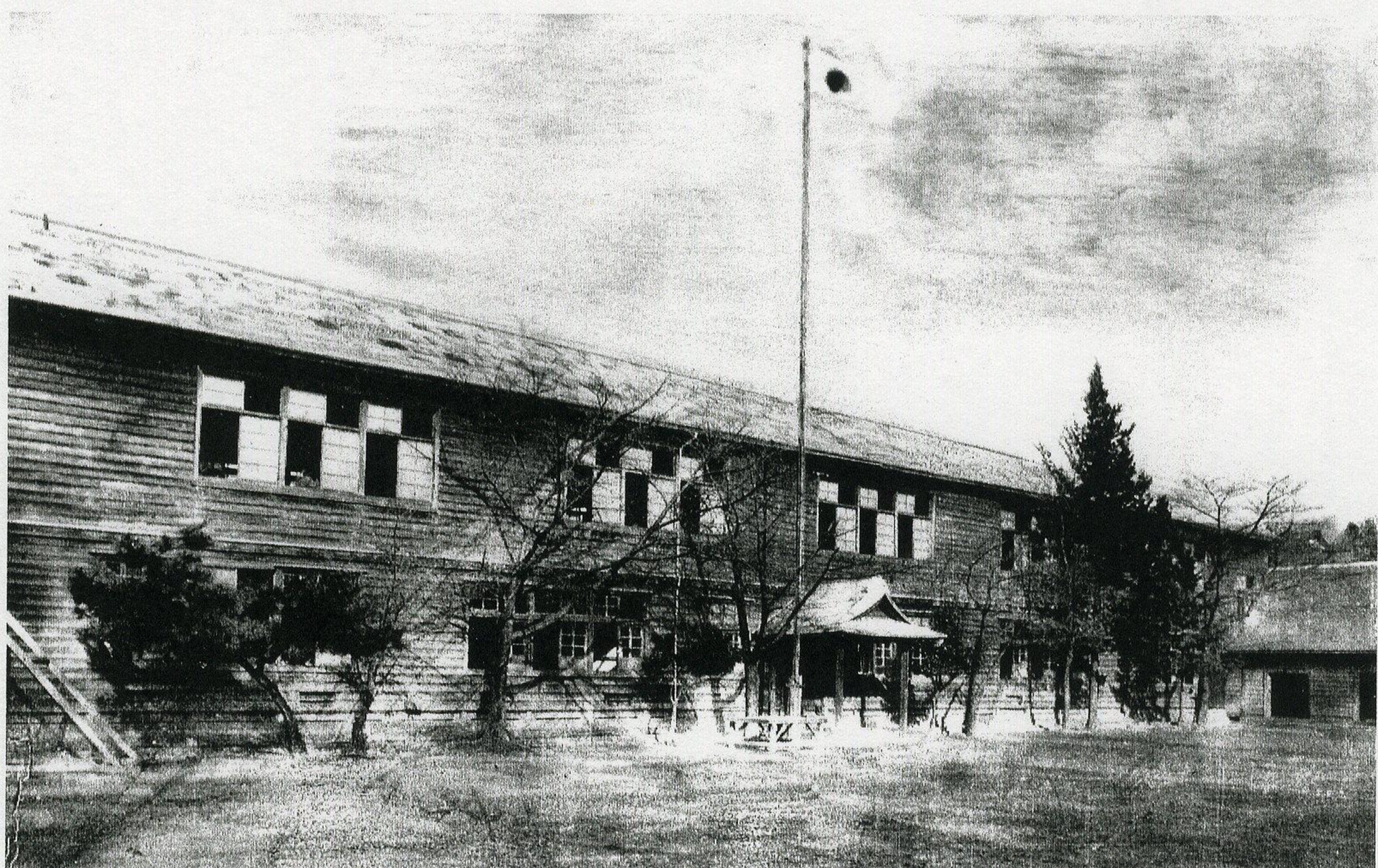
さなぶり(昭和9年)

伊東悟氏提供



桜満開のころの学校(昭和9年)

伊東悟氏提供・伊東五郎先生撮影



校舎(昭和11年)

山口欽造氏提供